

平成 24 年度離島漁業再生支援交付金による取組概要

1 集落協定の概要

都道県名：愛媛県

市町村名：松山市

協定締結集落名：釣島集落

交付金額：1, 904 千円

協定参加世帯数：14 人（うち漁業世帯 14 人）

2 協定締結の経緯

釣島集落は、良好な漁場を有し、刺し網、たこつぼ漁が盛んに行われている。離島というハンディを抱え、基幹産業である漁業において、漁業者の減少や高齢化が特に進行している。また、魚価の低迷に加え燃料費の高騰により、厳しい状況におかれている。こうしたことから、沿岸漁業資源の維持・増大、漁場環境の保全、漁業集落の活性化、所得の向上を目指して離島交付金による漁業再生活動に取り組むこととした。

3 取組の内容

①漁場の生産力の向上に関する取組状況

- ・アカウニの放流を実施し、資源の保護育成に努めた。（34,300 個）
- ・漁港内の海底の清掃を行い環境美化に努めた。（年間 1 回）
- ・景観や自然環境を保全するため、集落周辺の海岸清掃を実施した。（年間 2 回）
- ・密漁や違反操業又は違反漁具の使用等から地先資源の保護及び漁具の保全を図るため、漁場監視及び夜間監視を行った。（年間 102 回）

②集落の創意工夫を活かした取組状況

- ・集落の活性化を図るため、新たにヒジキ養殖の着業を検討した。

4 取組の成果

①漁場の生産力の向上に関する取組状況

- ・種苗放流を実施することにより、資源保護、育成が図られた。
- ・海岸清掃及び海底清掃実施することにより、自然環境の保全が図られた。
- ・漁場監視を強化することにより、密漁の防止が期待され、漁獲量の増加や資源の保護が見込まれる。

②集落の創意工夫を活かした取組状況

- ・ヒジキ養殖に取り組むため、現地視察及び研修を実施し、手法の取得を図った。

種苗放流	海岸清掃
	
海底清掃	海底清掃
	
漁場監視	ヒジキ養殖（研修）
	